

金を保有している人は、売却時の税金に注意！

2023年10月20日、日本における金の小売価格は1グラム1万509円と、史上最高値を更新しました。金を保有していると、このまま持ち続けるか、売却して利益を手にしようかと迷う方も少なくないでしょう。

いつ売却するかはともかく、知っておきたいのは「税金」のこと。今回は、金の売却益にかかる税金について、「純金積立」と、「現物のバー（いわゆる延べ棒）」の2つのケースを解説します。

●「金」の売却益は、「総合課税」

預貯金の場合、「源泉分離課税」という課税方法で「増えた分」に対し約20%の税金がかかり、利息から税金が引かれて課税は終了します。「分離課税」は、給与所得など他の所得が多くても影響は受けません。

一方、金の売却益にかかる税金は「譲渡所得」に分類され、「総合課税」の対象となります。他の譲渡所得と合わせた金額から、50万円の特別控除を引き、給与や年金など他の所得と合算して税金を算出する仕組みです。ただし、保有期間によっては、「2分の1課税」が適用になります。

◆短期（5年以内）保有後の売却

売却価額 - (取得費 + 現金化にかかる費用) - 特別控除 50万円

◆長期（5年超）保有後の売却

{売却価額 - (取得費 + 現金化にかかる費用) - 特別控除 50万円} × 1/2

金のバーの売却益の税金の計算式は上記の通りですが、純金積立（定額購入システム）で購入した場合、毎月の金価格が変動しているため、「取得費」は「平均取得価格」を用いるとされています。

◆平均取得価格

1グラム当たりの平均取得単価 × 現金化した重量

純金積立の平均取得単価は、積立サービスを提供している企業のホームページ上にあるマイページや、定期的に郵送される残高報告書に記載があります。

●「特別控除」を上手に活用する

金を売却した時の税金に「50万円の特別控除」があるのは見逃せません。控除とは「非課税の枠」を意味するからです。

純金積立をしていた場合、「今年は〇グラム売ろう」といった具合に何回かに分けて売却することも可能です。売却益が特別控除の50万円の範囲内なら税金は発生しませんので、これをうまく活用するといいいでしょう。

次に金のバーを持っているケースを見てみます。

20年くらい前に仕事を一緒にした男性が当時、「転職の記念に1キログラムの金のバーを100万円を買った」と言っていたことを思い出しました。

購入したと思われる1999年から2000年にかけて金価格は1グラム1000円前後でした。それが現在は1グラム1万円ですから、バーは約1000万円になっています。

今、売ると約900万円の売却益が発生し、譲渡所得は425万円です。彼は当時30代半ばだったので、定年前。金の譲渡所得が給与と総合課税されると、所得税の税率は高くなり、税金はかなりの金額になります。

1キログラムの金のバーは、見た目よりずっしり重く、美しい黄金色にうっとりします（買ったことはありませんが、持たせてもらったことはありません）。

保有することで幸福感をもたらす金のバーは、チョコレートのように割って小さくしてから売却することはできないのがデメリット。純金積

立なら、何度かに分けて売ることができそうですが、バーはそうはいきません。

FP相談に来る人の中にも「金のバー」を持っている人がたまにいますので、「金投資の出口戦略」を考えるのは私の中では重要課題です。

金の専門家に尋ねたところ「1キログラムのバーを融解（融かす）して、100gとか50gのバーに再加工する会社がある」とのこと。融解・加工手数料がかかりますが、小口化した後に売却すれば、税金がかかっても税率を低く抑えることができます。

調べてみると、創業84年の老舗貴金属地金商「井島貴金属精錬株式会社」という会社がありました。貴金属の売買のほか、貴金属素材の加工・リサイクルも行っている、いわば「総合貴金属企業」で、日本金地金流通協会にも正会員として加盟しています。電話をかけていくつか質問をしてみました。

Q. 小口化することは売却の扱いにならないか？

→お客様のバーを溶かして、再加工するので、売却ではない

Q. 再加工後のバーに刻印は入るのか？（売却の時にこれがないと売りにくくなる）

→井島の刻印とシリアルナンバーが入る

Q. 小口化したバーの買取りはしてくれるか？

→もちろん買取りもしている

Q. 手数料の一例を教えてください

→1キログラムを100gバー10枚にする場合は9万750円、50gを20枚にした場合は10万2850円

金のバーを小口化しておく、老後に「今年はバーを一つか二つ売って、夫婦で海外旅行へ行こう」「リフォーム資金に充てよう」などと言ったお金の使い方ができるでしょう。小口化は、金売却の「出口戦略」の選択肢になり得ると思います。

(10月25日記 クルー 深田晶恵)